

平成30年 第13回 教育委員会定例会議事録

招集日時 平成30年11月27日（火曜日）午後1時30分開会／午後2時30分閉会
招集場所 加賀市民会館3階 15会議室
教育長 山下修平
出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、疎幹子、佐野明子
会議列席者 梶谷事務局長、越中谷次長兼学校指導課長、山本教育庶務課長、宮下生涯学習課長、新家中央図書館長、
柏田山中図書館長、宮本教育総合支援センター所長、中田スポーツ課長、奥村マラソン開催推進室長、
山下教育庶務課長補佐

平成30年第13回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

○山下教育長 早いもので今年も残すところあと1ヵ月となりました。学校の方では2学期は本当に行事がいっぱいありまして、教育委員の皆さんにも出ていただく機会が大変多かったかなということを思います。それぞれの学校で運動会、体育祭、文化祭、それも無事すべて終わりましたし、計画訪問も先週ですべて終了いたしました。また授業発表会や研究会も、あと中学校の授業研究会をひとつ残すのみとなりました。この1ヶ月間ですけど、今日の報告事項にもありますが、第4回ロボレーブ国際大会が11月9日から11日に行われました。4回目となりますので、運営も非常にスムーズにあって、予定通り、何のトラブルもなく無事終わることができました。それが終わりましたから、ポルトガルの柔道の合宿も10日間近くですけど、加賀市の方に滞在し練習を積むということがありました。詳しいことは報告事項のところで説明をしていきたいと思います。市の方としましては29日から12月議会の本会議がスタートいたします。今年最後の12月議会がいよいよ始まるというところであります。

それでは審議事項に入っていきたいと思います。審議事項は1件です。議案第51号、平成30年度12月補正予算（案）について山本課長お願いいたします。

- 議案第51号 平成30年度12月補正予算（案）について
山本課長 資料に基づき説明

○山下教育長 12月の補正予算案について今説明がありました。特に冷房化事業については詳しく説明をしていただきましたが、これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○疎委員 はい。動橋小と作見小で特別教室に設置するということは、他の学校の特別教室は設置しないんですか。

○山本課長 はい。今回予算化して設置するのは、とりあえずは普通教室を予定しております。と言いますのも、今文部科学省の方で創設しました補助金の仕組みが普通教室を最優先という、そういったような制約もある関係上、加賀市でもまずは普通教室を優先的に設置してということとを予定しております。それで特別教室については、今後補助金をまた改めて活用しながら順番に整備することを考えていきたいと思っております。以上です。

○山下教育長 他、ございませんか。

- 佐野委員 はい。優先する学年とかは学校の先生方と相談されるんですか。
- 山本課長 はい、各学校の学年ごとの教室の優先順位ですね。今回の工事では普通教室については、すべての学年の普通教室にすべて設置する予定でありますので。
- 佐野委員 付けたところから冷房がすぐ使えるというわけではないんですか。全部付けてから一斉にということですか。
- 山本課長 はい、そういうことになります。部分的な使用はちょっと難しいと思います。
- 佐野委員 わかりました。
- 山下教育長 他、ございませんか。よろしいですか。それでは平成 30 年度 12 月補正予算案について賛成の方は挙手をお願いします。
- 委員 全委員挙手
- 山下教育長 全会一致で可決といたします。それでは次からは報告事項になります。報告第 58 号、加賀市と特定非営利活動法人みんなのコードとのプログラミング教育に関する連携協定について山本課長お願いいたします。

- 報告第 58 号 加賀市と特定非営利活動法人みんなのコードとのプログラミング教育に関する連携協定について
山本課長 資料に基づき説明

○山下教育長 今説明がありましたように、実はこのみんなのコードとは平成 28 年度から、若年層に対するプログラミング教育の普及推進事業という総務省の事業を引き受けた時から連携をとってやっていたわけですけど、本来ならその時点でこういう協定を結んだ方がよかったのかもしれませんが、実質的に取組みの方が先行実施をしていたというかたちでありました。ですがやっぱりいろんなことを考える上、そしてこれからさらに連携を深めるためには、きちんと連携協定を結んでおいた方がいいということで、ちょっと遅れたかたちになりましたけど、10 月 29 日に締結式を行ったということでもあります。その連携の中身に関しては 8、9 ページに載っております。そのようなかたちでやっていくということでもあります。これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 お願いします。プログラミング教育に関しては、本当にこのみんなのコードさんが一生懸命頑張ってくださいって、加賀市は本当に素晴らしい実践をなさってらっしゃると思います。今の教育長さんのお話でいただいたわけなんですけど、なんで今頃この協定を結んだのかを疑問に思ったわけです。一般的には最初に協定を結んでおいて、いろんな諸活動をしていくというのがあるので、それが 1 点目です。もし協定を結ぶことによってどういう点が今後変わるのかということが 2 点目です。それに伴って 3 点目は、例えばこの協定を結ぶことによって予算的に増やすのか、減らすのか。格段に予算額が増えるということがありましたら教えてください。以上です。

○山本課長 はい。1 つ目のなぜ今このタイミングで協定を結ぶのかということなんですけれども、教育長からのお話もありましたように、実際には平成 28 年度から連携そのものは始まってはおりました。ただその時点では市からの委託契約というかたちで、あくまでも発注者側と委託事業者という関係でありました。その委託事業としていろんな業務を展開してきたところなんですけれども、そこから 3 年ほど経過しまして、加賀市としてもプログラミング教育の次

の展開に向けたいろんな課題というか、そういったものを模索する時期が到来しているかと思っています。そんな中でこの委託事業の内容に限らず、このみんなのコードがいろいろ持っている情報とかノウハウを加賀市に提供してもらおうというような、そういったような姿勢をもっていただきながら連携をさらに深めていくと。そういった背景の中での今回の協定ということであります。

この協定を基にしてどう変わっていくかということなんですけれども、ここのところも今言いましたような連携の趣旨に基づいて、委託契約の内容以上に加賀市にいろんな有益な情報、アドバイス、そういったものが期待できるということになってくると思います。

あと予算の面では、この連携協定をしたことによって増えるとか減るとかではないというふうに理解をしております。この連携に基づいていろんなアドバイスを受ける中で、加賀市が行うべき内容を判断しまして、そしてそれを委託契約ということでの実施になりますので、そういうふうに考えております。

○篠原委員 ありがとうございます。

○山下教育長 他、ございませんか。みんなのコードと10月29日に協定の締結式を行ったということでご理解ください。続いて報告第59号、中谷宇吉郎科学奨励賞の募集について越中谷次長お願いいたします。

- 報告第59号 中谷宇吉郎科学奨励賞の募集について
越中谷次長 資料に基づき説明

○山下教育長 中谷宇吉郎科学奨励賞の募集についての説明をしていただきました。これについて何かご意見、ご質問ございませんか。5月末に全国に募集要項を配布したということですが、実際なかなか中学生部門については、全国から応募が最近あまりないのが現状であります。今年では是非どこかから応募してくれないかなということを思っております。特になければ続いて報告第60号、家庭教育支援事業の開催結果について宮下課長お願いいたします。

- 報告第60号 家庭教育支援事業の開催結果について
宮下課長 資料に基づき説明

○山下教育長 家庭教育支援事業ということで、富山病院の明橋先生に2部構成で講演会をしていただきました。日本人の小中学生、高校生も含めて非常に自己肯定感が低いということで、その原因は何か、対策はどうしたらいいかというようなお話だったと思いますし、2部では子育て支援に実際に関わっている人の切実な悩み等を聞いて、どうしたらいいかという突っ込んだかたちの少人数での養成講座を行いました。これについて何かご意見、ご質問ございませんか。では続いて報告第61号、郷土資料デジタル版のホームページ掲載について新家館長お願いいたします。

- 報告第61号 郷土資料デジタル版のホームページ掲載について
新家館長 資料に基づき説明

○**山下教育長** これにつきましては以前に篠原委員から要望があった件に応じて、デジタル版をホームページに掲載するようになったということですが、ご質問等ございますか。

○**篠原委員** はい。さっそく要望を聞いていただきましてありがとうございます。確認なんですけれども、図書館のホームページにリンクを貼れなくて、加賀市役所のホームページに貼ったということは図書館のホームページの容量の関係でしょうか。

○**新家館長** はい、篠原委員さんのおっしゃる通りで、容量の関係で加賀市のホームページの方になりました。

○**篠原委員** わかりました。利用者の一人として初めは非常に戸惑いました。文章を読んだらわかるんですけど、なんでわざわざ市役所のホームページに飛ばないといけないのかと思いましたが、そういう理由なら致し方ないと思いますけれど。これから加賀市の郷土資料の現代語訳というのは、例えばこれ以外にもなされる計画があるのかということと、今マイクロフィルムがずっと置いてあるんです。そのマイクロフィルムを見るには本当に不便なんですよね。それをなんとかデジタルで画像処理をしていただけないだろうかということがいろんな研究者の中から声が上がってきています。それで大変貴重な資料なので、マイクロフィルムも劣化してしまうことが大いにありますので、それをぜひデジタル化していただけないだろうか。これは予算を伴う問題なのですぐには厳しいかもしれませんが、将来的にはそういうことも展望していただきながら、今年度の政策経費の予算要求は終わったかもしれませんが、次年度、再来年度に向けて、図書館としてのデジタル資料の充実、レファレンス業務の充実ということも含めてお願いできないだろうかと思っております。以上です。

○**新家館長** はい。郷土資料に関する現代語訳の計画があるのかという点なんですけれども、こちらの方は今のところはありません。マイクロフィルムのデジタル化に関してですけど、今後またそういうこともご要望に応じていけるように、予算もありますのですぐどうこうできるということはないんですけど、また検討していきたいとは思っています。

○**篠原委員** 抜本的に今後図書館の充実ということがあるので、そういうことも踏まえて、現状のことだけでなく今後どういうかたちで図書館を利用していただくかということも踏まえて、何年間の計画の中でご検討いただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

○**山下教育長** 他、ございませんか。次にいきたいと思っております。報告第 62 号、オリンピック事前合宿誘致に向けた中華民国(台湾)空手道協会との協議について中田課長お願いたします。

● 報告第 6 2 号 オリンピック事前合宿誘致に向けた中華民国(台湾)空手道協会との協議について

中田課長 資料に基づき説明

○**山下教育長** オリンピック事前合宿誘致に向けた中華民国(台湾)空手道協会との協議について、これについて何かご意見、ご質問ございませんか。これは市長が台湾を訪問したときに空手道協会と協議をしたと。ただそれは事前合宿の実施が決まったわけではないということで、それに向けていろいろ協議を今後も行っていくって、条件が整えば合宿の運びになっていくかもしれないということでもあります。それでは次はこれに関連したことですけど、報告第 63 号、オリンピック事前合宿誘致に向けたポルトガル柔道選手団の合宿について中田課長お願いたします。

- 報告第63号 オリンピック事前合宿誘致に向けたポルトガル柔道選手団の合宿について
中田課長 資料に基づき説明

○山下教育長 ポルトガル柔道選手団の合宿について、加賀市での合宿の様子を話していただきました。これについて何かご意見、ご質問ございませんか。これも先ほどの空手と同じように、イコール事前合宿に即つながるというものではございませんが、実際に来ていただいて練習をして、選手も非常に好印象を持っていただいたと思っております。そういうことで事前合宿ができればなということを考えております。特になければ次、その他にいきたいと思います。加賀ロボレーブ国際大会の開催結果について越中谷次長お願いいたします。

- 加賀ロボレーブ国際大会の開催結果について
越中谷次長 資料に基づき説明

○山下教育長 第4回のロボレーブ国際大会について結果報告をしていただきました。これについて何かご意見、ご質問ございませんか。この中で上位入賞したチームを来年7月に北京で行われるインターナショナル大会に今のところ派遣をする予定です。まだどこが決まったということではありませんが、今の中で上位に入ったチームが選ばれることになるかと思えます。事前にそのことをお知らせしてあったので、今までの大会以上に世界大会に向けて出場をという意気込みが感じられたかなと。どちらかというとも中学校は今まで参加することに重きを置いていたんですが、最近では本当にこの大会で優勝を目指すという、大変意気込みが感じられた大会であったかなということを感じますし、交流会ですけど、今年はメインの会場で行いまして、各国の子ども達と非常に積極的に交流を持っていたかなということを感じられました。ご質問等ないですか。よろしいですか。それでは続いて加南地区教育委員会連絡協議会研究大会の中止について山本課長お願いいたします。

- 加南地区教育委員会連絡協議会研究大会の中止について
山本課長 資料に基づき説明

○山下教育長 加南地区教育委員会連絡協議会研究大会がいろんな事情で延期ということだったんですけど、結局日にちが合わないということで今回は中止になりましたということです。篠原委員にプログラミング教育の発表をしていただく予定でありましたが、残念ながらなくなつたということです。先週の木曜日に県の教育長会議があつて、そこで私がちょうど順番で、プログラミング教育の加賀市の取組みについて発表してきましたが、石川県内でまだこのプログラミング教育に対してまったく取りかかっていないという市町もあり、大変関心を持って聞いていただけました。そこで先日穴水で行われた県の大会が来年加賀市に来ます。ちょうどそのときにまた加賀市が発表もあつておりますので、県下に加賀市のプログラミング教育の取組みを発表する良い機会になるんじゃないかなと思うので、今回できなかった発表をぜひまた篠原委員に来年県下全体に向けてやっていただけたらどうかなというふうに思っております。2020年から必修となるこのプログラミング教育に関しては、全国的にも非常に関心を持ってい

ることですし、去年と今年併せて合計20回以上の視察がありました。実際やっていないところは どうしてやっていったらいいかということに大変興味を持っておりますので、良い機会かな というのを思っております。ぜひ来年もよろしくお願いいたします。

それではその他のその他ですけど何かありますか。

○山本課長 はい。疎委員さんの任期ですけれども、11月21日に満了日を迎えたところでして、それに先立ちまして9月の加賀市議会で引き続き、疎委員さんを教育委員として再任することの議題としての議決が既に行われておりました。そして先週の11月22日木曜日に、新しい任期の初日でありましたけれど、この日に市長から疎委員さんの方に辞令交付がされまして、新たな任期が始まっておりますことをご報告しておきたいと思っております。以上です。

○山下教育長 先週の22日に疎委員さんに新たに4年間の辞令交付が行われたということであり ます。またよろしくお願いいたします。他、ございませんか。

○宮本所長 はい。前回の教育委員会のときに、プログラミング教育の加賀IT教室の参加者の 数についてご質問がありました。実施済とこれからの予定と併せまして7会場で30人というこ とで数は確かに少ないんです。ただその趣旨を聞いてみますと、学校にクラブ活動がない地区で、 そういう日曜IT教室を開こうと、感心のある子にできるだけ裾野を広げよう、そういうことで 募集をしているということ聞いております。

○山下教育長 よろしいですか。

○篠原委員 はい。

○山下教育長 では次回の定例会の日程について山本課長お願いいたします。

● 次回教育委員会定例会について

山本課長 説明

○山下教育長 それでは12月25日火曜日13時半からということで予定を入れておいてくださ い。一応予定をしておりました議件はすべて終了いたしました。他に何かございますか。

○篠原委員 お願いします。この間、大聖寺高校の前を通ったんです。そしたら大聖寺高校が ブロック塀を撤去していたんです。それでだいぶ前に地震に伴うブロック塀の撤去の話があり ましたよね。分校小のグラウンドにあった小さいものは撤去されたとお聞きしたんですが、そ の後の進捗状況を教えてもらえないかなと思っております。

○山下教育長 ではブロック塀について庶務課長お願いいたします。

○山本課長 はい。大阪の方の地震に伴いまして、ブロック塀が倒壊して死亡事故が起こり、 それを受けまして全国各市では危険ブロック塀の点検が行われました。加賀市の教育委員会でも教育委員会施設全般に渡りまして点検を行いまして、学校の関係でいいますと、法令基準を 満たしていないブロック塀は6カ所確認されたということです。そのうちの1カ所であります 分校小学校、これについてはすでに撤去いたしまして危険が取り除かれております。残りにつ いては1つは錦城小学校の熊坂川沿いにあります。そして東和中学校の職員駐車場と民家の間 にある塀。そして山中小学校の方ではプールの横にあります、プールへの無断侵入を防止する ための塀。あと錦城東小学校と片山津小学校については校門の横にあります花壇と一体的にな ったような塀、以上6カ所です。このうちの錦城小学校、そして東和中学校、こちらについて

は国の方でも除去の補助金制度が創設されたところでありまして、この補助金の内示決定を待ちまして、速やかに撤去に取り掛かりたいと思っております。内示の時期が現時点でも未定なんですけれども、予算化がどうしても3月になる予定ですので、年度明けというのが早々になると思います。あと山中小学校のプールの横については市単独の事業で行う予定をしておりますので、今年度の予算の残り具合といいますか、あるいは新年度の予算で対応したいと思っております。錦城東小、片山津小については、一応基準は満たしてはいるんですけども、危険度的には低い状態であると思っておりますので、これらについても予算と照らし合わせながらできる限りの早急な対応をしたいと、そういった状況であります。

○篠原委員　ありがとうございます。錦城小学校が補助金がいただけるということで大変嬉しく思っております。あそこは熊坂川の目の前ですから、塀がなくなった後は子ども達は非常に危険ですよ。ですからその後に何らかの塀みたいなものを作らざるを得ないと思うんです。そのときにあそこは歴史的景観地区で、あまり無粋なものを作ってほしくないということと、あそこは長屋門にずっとなっているので、以前に長屋門を作るという計画もあったわけです。それでいきなり長屋門を作るのは厳しいかもしれませんが、例えば一時的に竹垣でもいいです。そんなようなもの、要するに歴史的なものが感じられるようなブロックにしてほしいなと思います。せっかくですから、ブロック塀は前からとってほしかったので良い機会だと思っているわけなんですけど。そういうことも踏まえて、そのままにはできないと思いますので、何らかのかたちでの景観に配慮した、歴史的なものに配慮したような塀を設置していただきたい。私は竹垣でもいいかなと思ってるんです。そんなにお金がかからないので。それで子ども達が川の方に行って事故にならなければいいと思っております。よじ登るということはないと思います。そのようなかたちのものを是非作っていただけないかなと要望いたします。以上です。

○山下教育長　では今の意見を参考にまたお願いいたします。他、ございませんか。それでは以上で第13回教育委員会定例会を閉会いたします。ご苦労様でした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。